

シンポジウム「豊かな志津川湾の創生」



持続可能な志津川湾の実現を目指した沿岸海域管理手法について環境省戦略研究が進められています。

震災で大きな被害を受け、復興の進んでいる志津川湾を豊かな海とするためには何を必要としているかを知るためにシンポジウムを開催いたします。

○日 時：平成 26 年 10 月 24 日(金) 13:30～17:00
(受付開始 13:00)

○場 所：東北大学青葉山キャンパス 青葉記念会館 大研修室
〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6

○参加費：無料

○募集人員：140 名(申し込み先着順)

○内 容：

- ・ 講演 1 持続可能な沿岸海域実現を目指した沿岸域管理手法の開発の研究目標・方針について 国際エメックスセンター 柳 哲雄
- ・ 講演 2 森一川一海の栄養物質輸送 北海道大学教授 門谷 茂
- ・ 講演 3 森一川一海の微量金属輸送 東京工業大学准教授 吉村 千洋
- ・ 講演 4 志津川湾の有機物動態 東北大学教授 西村 修
- ・ 講演 5 震災前後の志津川湾の藻場の変化 東京大学大気海洋研究所准教授 小松 輝久
- ・ 総合討論

○主 催：(NPO) 環境創生研究フォーラム、(公財)国際エメックスセンター

○協 力：環境省戦略研究「持続可能な沿岸海域実現を目指した沿岸域管理手法開発」プロジェクトチーム

このシンポジウムは地球環境基金の助成を受けています。

● 会場アクセス



(青葉山キャンパス)



仙台市営バス：仙台駅前西口バスプール9番乗り場から工学部經由動物公園循環、宮教大、青葉台、成田山行きに乘車、「工学部中央」下車，所要時間30分弱、タクシー2000円弱

● お申込期限：平成26年10月10日（金）

定員になり次第締め切ります。尚、定員超過でご参加いただけない場合を除き、当方から受け付け確認の連絡はいたしません。当日、直接会場にお越しください。

● 参加申込方法

上の参加申込書に必要事項をご記入のうえ FAX で、または申込書内容記載のうえ e-メールで、(NPO) 環境創生研究フォーラムまでお送りください。

FAX (078) 360-3573、 e-mail ; info@kankyososei.jp

HP: <http://www.kankyososei.jp/>

● お問い合わせ先

(NPO)環境創生研究フォーラム (小林) 090-5361-7954

シンポジウム「豊かな志津川湾の再生」 参加申込書

FAX (078)360-3573

(ふりがな) お名前	ご所属・勤務先	ご連絡先 (メールアドレス又は FAX 番号)
ふりがな ()		
ふりがな ()		
ふりがな ()		

注：記入いただいた個人情報は、この行事の管理のみに使用させていただきます。